

【山科すみれ園の体制】

相談支援課

生活相談員・施設ケアマネージャー・機能訓練指導員・アテンドワーカーが所属します。ご入居の相談から、入居後の生活支援や各種相談対応、退所される場合のご支援も行います。



相談室

介護課

介護士が所属します。当園は『入居者の持っている力の活用』を大切にするため、介護は必要最小限になることを目指します。そのためには入居者一人一人の状態をしっかりと観察できる介護士の育成を目指します。

健康管理課

看護師・管理栄養士が所属します。入居者の健康管理を担います。協力医療機関は住田内科クリニックと樋口医院になります。密な連携により、早期発見早期対応を心掛けます。

嘱託医：住田内科クリニック・樋口医院

協力医療機関：音羽病院・大津日赤

＊＊ 新しい取り組み ＊＊



アテンドワーカーとは・・・

アテンドワーカーというのは、山科すみれ園が今回初めて作った職種です。介護士が介護を通じて入居者の支援を行うのに対し、アテンドワーカーは「お喋りを通じて入居者の心を支える職種」です。お喋りが好きな人であれば年齢制限を設けておりませんので、70代80代でも活躍して頂こうと思っています。



リビング風景

【居室】

1ユニット12名

各7フロア2ユニット

合計120床！！



【居室一例】

全ベッドに眠りスキャン+見守りカメラ導入!!

「眠り SCAN」はシート状のセンサーをマットレスの下に敷きこむだけで、ベッド利用時の呼吸数や心拍数、睡眠状態、覚醒、起き上がり、離床動作などを遠隔においてリアルタイムに把握することができるセンサーです。



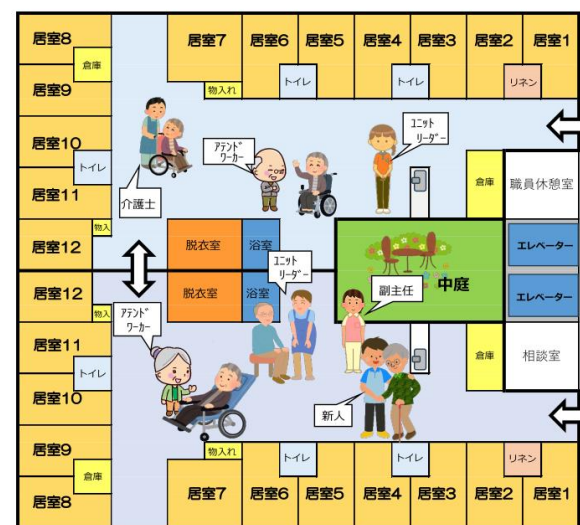
【日々の楽しみ一例】

＊ 地域交流室での教室活動 ＊



4Fには地域交流室と称する、少し広めの部屋があります。地域の交流活動で使用してもらったり、職員会議を行う場合に使用しますが、それ以外は空いているので、入居者の教室活動として活用を予定しています。麻雀教室や工作教室、歌教室や学習教室など、ユニットからお出かけして、普段とは違う顔ぶれで楽しむ趣味活動を考えています。ご家族様もお時間が合えばぜひご参加下さい。

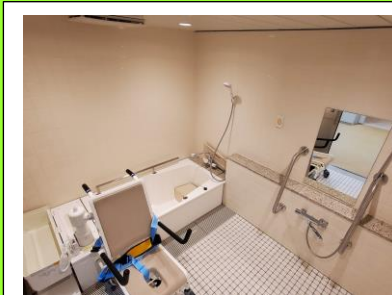
ユニットではどのように過ごす？



ユニットでは基本自分の好きなようにお過ごし頂きます。ご自分で好きなことをされることが難しい場合もありますので、アテンドワーカーとお喋りやレクリエーション、機能訓練指導員によるリハビリなど、様々な生活の変化を設けられるようにしたいと考えています。また、ご家族様も自由にご面会頂けますので、お会いに来て頂いたり、外出外泊もして頂いても大丈夫です!!

【入浴設備】

ユニットには個室浴室が設けられています。移動リフトが装備されているので、座位姿勢が保てるのであれば、立位が難しい方でも入浴は可能です。



【ユニットの浴室】

座る姿勢も保てない場合は、寝た状態で入浴できる特殊浴室もあります。湯舟の代わりに細かいミストを上下から噴射することにより、心臓への負担を軽減しながらも、ポカポカ温まる入浴を実現します。



【特殊浴室】

【住所】

〒607-8033

京都市山科区四ノ宮
芝畑町 23-1

電話：075-748-8025

FAX：075-748-8225

【名神高速】

京都東インター出口
より車で2分

【京阪電車】

『追分駅』より
徒歩8分(地下道渡る)

【京阪バス】

「緑ヶ丘」バス停より
(山科大津線48)
徒歩10分

Google map



社会福祉法人すみれ厚生会

特別養護老人ホーム 山科すみれ園

R6.3.1 OPEN

